

平成30年度 北杜市の学校教育「原っぱ教育」【グランドデザイン】

教育の目標

国の「第2期 教育振興基本計画」

新やまなしの教育振興プラン

- 【教育行政の4つの基本的方向性】
1. 社会を生き抜く力の養成
 2. 未来への飛躍を実現する人材の養成
 3. 学びのセーフティネットの構築
 4. 絆づくりと活力あるコミュニティの形成

3つの理念



未来を拓く「やまなし」人づくり
(基本理念)

- 1 夢と希望に向かって自ら学び、考え、行動する「たくましい力」を育てる。
 - 2 他者を思いやり、社会の絆を深める「しなやかな心」を育む。
- (基本目標)

平成29年度学校教育指導重点

- 1 世界に通じ、社会を生き抜く力の育成
- 2 確かな学力と自立する力の育成
- 3 豊かな心と自己実現を図る力の育成
- 4 健康で豊かな生活を営むことができる「やまなしスポーツ」を創出
- 5 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の充実
- 6 子どもたちが安全に安心して学ぶことができる教育環境づくり

不屈の精神と大志を持った人材の育成

めざす子ども像
夢を持ち 未来を切り拓く
心身ともにたくましい
北杜の子ども

第2次北杜市総合計画前期基本計画
(平成29年度～平成33年度)

- 『教育・文化に輝く杜づくり』
- 1 原っぱ教育の推進
 - 2 学校教育環境の充実
 - 3 中高一貫教育の推進

基本目標

- I 社会を生き抜く力の育成
- II 郷土を愛し、未来を切り拓く人材の育成
- III 地域に根ざした信頼される学校づくり

「原っぱ教育」推進の視点

- (1) 地域資源の積極的活用
- (2) 集団活動・体験活動の重視
- (3) 学校、家庭、地域社会の連携

I 社会を生き抜く力の育成

II 郷土を愛し、未来を切り拓く人材の育成

重点目標:1 確かな学力の向上

- ① 「やまなしスタンダード」に基づく実践
- ② 主体的・対話的で深い学びをめざした授業改善
- ③ 個に応じたきめ細やかな指導の展開
- ④ 補充学習等の充実
- ⑤ ICT教育の推進
- ⑥ 外国語教育の充実
- ⑦ 学習規律の徹底
- ⑧ 家庭と連携した家庭学習の習慣づくり

具体的取組・施策・事業

- ・全国学力学習状況調査の結果の分析と活用
- ・「1人1実践・1校1実践」
- ・補助教員の配置
- ・公営アカデミー等の活用
- ・言語環境の整備と言語活動の充実
- ・「書く活動」、「発表する活動」の重視
- ・体験的・問題解決的な学習の展開
- ・家庭と連携した家庭学習の習慣づくり
- ・学習方法の指導

重点目標:2 豊かでしなやかな心の育成

- ① 読書活動の推進
- ② 道徳性・社会性の育成
- ③ いじめ・不登校対策の充実
- ④ 自己存在感・有実感・充実感を感じられる集団づくり
- ⑤ 一人一人の教育ニーズに応じた特別支援教育の充実
- ⑥ 教育相談体制の充実

具体的取組・施策・事業

- ・ブックスタート事業
- ・「読書」推進
- ・学校や地域の図書館の活用推進
- ・図書館ネットワーク事業
- ・道徳教育の充実
- ・部活動や学校行事等の充実
- ・「いじめ防止基本方針」に基づく取組
- ・児童生徒へのアンケート調査の実施
- ・学校生活意識調査(ハイパーQ)の実施

重点目標:3 健やかな身体の育成

- ① 体力の向上(運動の日常化)
- ② 体力テストの結果に基づく授業改善
- ③ 基本的生活習慣の定着
- ④ 食育の推進

具体的取組・施策・事業

- ・各校における体力づくりの実践(「1校1実践」)
- ・山梨県体力向上推進事業(県指定校:)
- ・地産地消給食事業の推進
- ・子どもの体力づくり等推進事業の推進
- ・「おはよう!!朝ごはん」運動の推進
- ・教育ファーム事業の推進

重点目標:4 郷土を愛する心の育成

- ① 北杜市の「ひと・もの・こと」を生かした学びの推進
- ② 地域の行事などへの児童生徒の参加の促進
- ③ 地域の人材や文化施設等の積極的な活用

重点目標:5 夢や希望を持ち、自立して生きる力の育成

- ① キャリア教育の充実
- ② 幼(保)・小・中・高の連携(交流)
- ③ 国際理解教育の充実
- ④ 優れた芸術・文化・スポーツにふれる機会の創出
- ⑤ 豊かな体験活動や集団活動の展開
- ⑥ ボランティア活動の推進

具体的取組・施策・事業

- ・「まなびの杜」タレントバンクの活用
- ・地域の行事などへの児童生徒の参加の促進
- ・中学生海外交流事業の推進
- ・外国語実習助手(ALT)の効果的活用
- ・「芸術文化スポーツ振興基金活用事業」の推進
- ・「学校芸術体験事業」の推進
- ・豊かな体験活動や集団活動の展開
- ・スタートカリキュラムの編成

III 地域に根ざした信頼される学校づくり

重点目標:6 家庭・地域との連携・協働

- ① コミュニティ・スクールの推進
- ② 学校評価の適切な実施とPDCAサイクルの確立
- ③ 学校からの積極的な情報発信

具体的取組・施策・事業

- ・学校運営協議会設置推進事業(泉小)
- ・学校便り・ホームページ等の活用

重点目標:7 安全・安心の確保

- ① 学区安全(防災・防犯)体制の整備
- ② 危機管理マニュアルの改善・充実
- ③ 登下校時の安全確保と指導の徹底
- ④ 実践的防災訓練の実施

具体的取組・施策・事業

- ・スクールボランティア、安全パトロール
- ・通学路安全推進会議

重点目標:8 教育環境の整備

- ① 学校規模と適正配置
- ② 小中学校施設等整備の推進

具体的取組・施策・事業

- ・小・中学校中長期保全化計画
- ・小・中学校教育情報化整備計画

重点目標:9 教職員の資質能力の向上

- ① 異校種間の相互研修、校内研修の充実
- ② 多忙化解消と心の健康の維持・向上
- ③ 教職員評価制度の活用
- ④ 新学習指導要領実施に向けての研修・協議

具体的取組・施策・事業

- ・「教職員ふるさと講座」の実施
- ・ストレスチェックの実施

やまなしスタンダード

●授業づくり7つの視点

- ① 授業の始めに児童生徒に授業のめあて(目標)を示している。
- ② 話し合い、討論、発表などの言語活動を効果的に取り入れている。
- ③ 児童生徒は、他の人の話や発表に耳を傾けている。
- ④ 児童生徒は、ノートをとっている。
- ⑤ 活用・探究など、学んだことを別の場面で使うようにしている。
- ⑥ 授業や単元の終わりに、児童生徒がめあて(目標)を達成しているかを評価している。
- ⑦ 家庭学習(宿題や課題)と授業が、有機的に結びついている。

日常的実践

- (1) 授業規律・生活規律の徹底
- (2) 家庭学習の充実
- (3) 的確な児童生徒理解と、それを踏まえた状況把握及び指導のための体制づくり

各種研究指定校

<「原っぱ教育」実践研究モデル校>

※須玉小・小瀬沢中(2/2年目)

※高根西小・白州中(1年目)

<生きる力を育む歯・口の健康づくり推進事業>

※高根西小(2/2年目)

<青少年赤十字研究指定校>

※武川小・武川中

<NIE研究指定校>

※白州小・白州中